講義名	研究演習Ⅰ
講義コード	25029
担当教員	村尾　俊一
開講期・曜日・時限	後期 火曜日 ５時限
備考	

ゼミ

学部

商学部

学科

演習名

広告・マーケティングコミュニケーション論

概要説明

広告・PR （広報）の基礎となる、マーケティングコミュニケーション論のゼミです。世界や日本のウェブ・SNSを含む最新事例を使い、課題と発表により、プランニングサイクルという方法論を基に、自ら企画をたてる力を身につけます。マーケティングコミュニケーション戦略の基礎からはじめ、理解が深まった時点で、課題とその作成、発表、全員での講評へと進みます。グループワーク、各自のプレゼンテーション、実務に役立つノウハウを身につけます。希望者は学会への参加、学生論文賞への応募などにチャレンジしてください。

学位

教員よりの要望

毎回段階的にステップを踏んで理解と議論を深めていくので、出席は重要です。また、課題には積極的に取り組んで下さい。自分の意見を、論理的に自分の言葉で述べられることを,ゼミを通じて身につけましょう。

教員英字氏名

MURAO　SHUNICHI

研究室

３０４号室

最終学歴

横浜国立大学大学院経営学研究科修了

主な研究活動・社会活動・研究業績

「広告クリエイティビティの特徴と現在の変化」『広告科学』６２集（２０１６）
「戦略プランニングにおけるクリエイティブブリーフの国際比較」『広告科学』第６３集（２０１６）
「アカウントプランニングの起源を探る－アメリカにおける広告クリエイティブ戦略の発展史－（上中下）」『日経広告研究所報』（２０１７）
The United States and Japan: Comparative Study on Creativity and the Effect of Account Planning, ICORIA 2018.（ヨーロッパ広告学会）

主な卒業論文のタイトル

「日本的経営の研究」（横浜国立大学大学院経営学研究科）（１９７９）

趣味・特技

趣味：　旅行、読書、スポーツ観戦（サッカー・ゴルフ）、芸術鑑賞（琳派、仏像、浮世絵、西洋絵画など）

所属

商学部　マーケティング学科

所属学会

ヨーロッパ広告学会
アメリカ広告学会
日本消費者行動研究学会
日本広告学会

専門分野

クリエイティビティ研究
アカウントプランニング（戦略プランニング）研究
マーケティングコミュニケーション研究

選考方法

申込書に氏名、専攻、志望動機を書き提出。その上で、面接を実施。

担当科目

広告論
マーケティングコミュニケーション論

備考

評価方法

成績評価は課題発表、出席、ゼミへの姿勢、課題への熱意によって評価される。